

御嶽山 継子岳、摩利支天山、(剣が峰)

参加メンバー：5名（女性1名、男性4名）

日程及びコースタイム

8月28日（土）晴れ

7:00 JR川西池田駅 →(マイカー)→14:00 日和田キャンプ場着

8月29日（日）晴れ（歩行時間 4時間30分+3時間）

5:00 日和田キャンプ場 発(マイカー) →6:00 濁河温泉登山口(1786m)より登頂開始

6:35 7合目(1913m) →7:20 湯の花峠(2089m) →8:05 のぞき岩(2251m) →

8:50 八合目(2416m) →9:15 森林限界(2557m) →10:30 飛驒頂上(2811m) →五の池小屋

11:00 五の池小屋出発 →11:40 継子岳(2859m)

昼食後四ノ池・三ノ池回遊と摩利支天山登頂の二手に分かれ行動

12:15 出発 →12:35 継子二峰(2808m) →13:15 四ノ池(2693m) →13:30 三ノ池分岐(2733m)

→14:00 五の池小屋帰着

12:15 出発 →13:40 摩利支天山頂(2960m) →14:30 五の池小屋帰着

8月31日（月）霧・強風 下山途中から晴れ（歩行時間 2時間+3時間30分）

5:30 五の池小屋 →6:20 白龍避難小屋(2933m) →6:50 撤退 →7:25 五の池小屋着

8:00 五の池小屋 →8:50 八合目 →9:20 のぞき岩 →10:00 湯の花峠 →10:20 七合目

→11:30 濁河温泉登山口

12:30 日和田キャンプ場出発 →18:30 川西池田駅着 解散

山行の概要

8月28日（土）川西池田駅を7時に出発中央道中津川ICから国道19号線経由で日和田高原キャンプ場に14時頃到着。テント設営後BBQで英気を養う。

8月29日（日）5時にキャンプ場を出発し6時濁河温泉登山口から登頂開始。高低差1000mを約4時間半掛けて飛驒山頂（五の池小屋）に到着。六甲や中山山系と異なり涼しい中での山登りであった。不要な荷物を小屋に預け継子岳へ。継子岳で四ノ池・三ノ池周回と摩利支天山登頂に分かれ行動。

約3時間のハイキングであった。

8月30日（月）昨日までと打って変わり霧と強風という悪コンディション。出発を少し遅らせ5時半に剣が峰に向けて出発。風は強まる一方で体感温度もかなり低い状態。白龍避難小屋で様子見したが収まる様子が見られない為撤退を決断。7時25分に五ノ池小屋に戻り8時に下山開始。約3時間半で濁河温泉登山口に到着。日和田高原キャンプ場を経て18時30分川西池田に帰着、解散

(おまけ グルメ情報)

蕎麦処を2軒紹介します。往きに寄った中津川ICから約15分国道19号線沿いの「くるまや」(0573-66-5508)と帰りに寄った開田高原西野にある「風車」(0264-44-2253)です。「くるまや」は老舗、「風車」は食堂といった感じですが蕎麦の本場だけあってとても美味しかったです。



日和田高原キャンプ場でテント設営



翌日早朝乗鞍の麓を埋めつくす雲海



濁河温泉登山口



登山開始



湯の花峠で小休止



のぞき岩からの御嶽山



もう少しで森林限界



振り返れば白山



もう少しで五の池小屋



やっと五の池小屋到着



お疲れ様でした



五の池小屋から見る摩利支天山



五の池小屋夕景



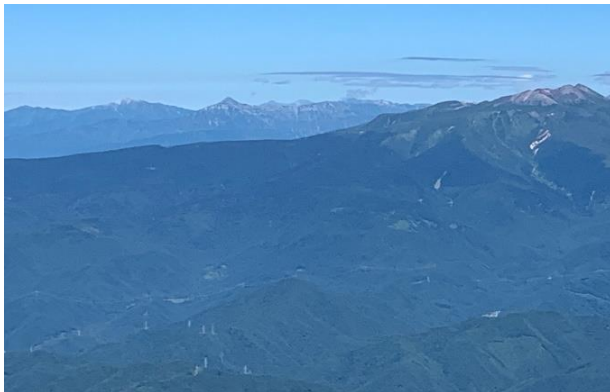
針の山 板状の岩が上を向いて並んでいる



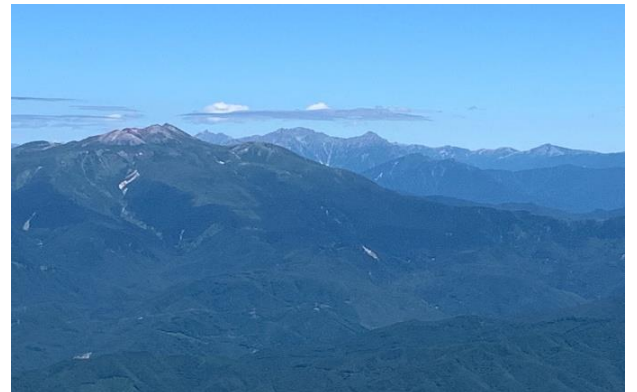
継子岳山頂 背景は剣が峰



継子岳山頂 背景は北アルプス



継子岳山頂から望む乗鞍 後方左は笠ヶ岳



乗鞍の右に槍ヶ岳、穂高、常念が見える



四ノ池から見る飛騨山、継子岳方面



四ノ池から見る剣が峰



コバルトブルーの三ノ池



右手は摩利支天山



最終日霧と強風の中剣が峰に向け出発



白龍避難小屋で風が収まるのを待つ



強風収まらず、撤退決断
賽の河原で無念の記念撮影



無事下山できました お疲れ様

【御嶽山の高山植物（一部）】



トウヤクリンドウ



ダイコンソウ



季節も終わりのコマクサ

【リラックスタイム】



中津川「くるまや」二段重ねざる蕎麦



開田高原「風車」ざる蕎麦大



日和田高原キャンプ場で BBQ



五の池小屋テラスでまったり 乾杯！



五の池小屋の薪ストーブ



五の池小屋名物薪ストーブピザ

